

平和公園拡張建設について

平和公園は、昭和14年に開設した桜木霊園の墓地供給が一旦終了した後を引き継ぎ、昭和47年から供給を開始した市営霊園です。その後、人口増加に伴う市民の墓地需要に対し、安定的かつ継続的に墓地を供給できるよう、昭和63年に区域を拡張する都市計画の変更を行い、平成元年に事業認可を受け、順次墓地の整備を進めています。

【経緯】

昭和46年9月10日	都市計画墓園として都市計画決定
昭和47年7月1日	開設
昭和63年10月14日	拡張区域について都市計画変更
平成元年1月10日	千葉都市計画墓園事業認可
平成2年度～10年度	D地区造成 → 墓地供給（平成3年度～16年度）
平成15年度～20年度	C地区造成 → 墓地供給（平成16年度～25年度）
令和2年度～9年度	A地区造成 → 墓地供給（令和5年度～）

※B地区は森林保全とし造成は行いません。

【平和公園の面積及び区画数】

区分	面積	区画数
当初墓域	37.0ha	15,316区画
拡張区域	41.3ha	19,649区画 30,400体（樹木葬墓地）
計	78.3ha	34,965区画 30,400体（樹木葬墓地）

※拡張区域の区画数は、整備予定（A地区）を含みます。

【A地区の区画数及び供給開始予定】

区分	区画数	供給開始予定
合葬式樹木葬墓地	30,400体	令和5年度～
一般墓地	4,158区画	—
普通墓地 3.0 m ²	762区画	令和7年度～
芝生墓地 1.5 m ²	2,422区画	令和8年度～
芝生墓地 2.0 m ²	974区画	令和9年度～

※現時点の予定です。